

あしたをつくる歴史をつたえる

わたしたちのまわりには、
積み重ねられた歴史があります

原町市史 第1巻

通史 I 原始・古代・中世・近世



復元整備後の史跡桜井古墳
(前方後方墳)



植松A遺跡 (上北高平ノ左)・滝ノ原
遺跡 (馬場ノ右) 出土の縄文土器

石倉遺跡 (馬場ノ左)・前田遺跡
(押釜ノ右(林英一郎氏所蔵)) 採集の
後期旧石器時代の石器



原
始



高見町B遺跡 (高見
町) 採集の弥生土器



史跡羽山横穴 (中太田) の壁画



史跡泉官衙遺跡出土の木簡

古
代



大船迫A遺跡 (金沢) 出土の墨書土器
「厨酒坏」(福島県文化財センター白河館提供)



泉十一面観音菩薩立像



下高平宇川原の板碑群

中
世



金沢地区製鉄遺跡群

泉官衙遺跡

史跡泉官衙遺跡と金沢地区製鉄遺跡群



中世城館 牛越城跡



報徳仕法を指導した富田高慶
(堀池雲岳筆)



村に住んだ武家の居宅として
現存する旧武山家住宅(大甕)



幕末の原町宿
(想定復元)

近
世



山形から相馬までの道中絵図 (原町宿周辺部分)



戊辰戦争時の陣羽織
(佐藤重郎氏所蔵)

《目次》

序 章 大地の生い立ち

- 第一節 原町の地形と地質
- 第二節 台地と平野の形成

第一章 原始

- 第一節 旧石器時代
- 第二節 縄文時代
- 第三節 弥生時代

第二章 古代

- 第一節 古墳時代社会の成立と発展
- 第二節 古代国家の成立と発展
- 第三節 奈良時代の行方郡
- 第四節 平安時代の行方地方と南奥

第三章 中世

- 第一節 相馬氏と行方郡
- 第二節 幕府政治の変転と相双地域
- 第三節 南北朝期の動乱から鎌倉府体制へ
- 第四節 戦国の争乱と相馬氏

第四章 近世

- 第一節 近世中村藩の成立と展開
- 第二節 郷村支配と在郷給人の生活文化
- 第三節 近世の村と町・人びとの生活
- 第四節 宗教施設と宗教者
- 第五節 飢饉と報徳仕法
- 第六節 幕末期の藩政と戊辰戦争



〔執筆担当〕

- 岡田 清一 東北福祉大学教育学部教授
- 鈴木 啓 福島県考古学会顧問
- 玉川 一郎 福島県考古学会会長
- 吉村 仁作 福島大学名誉教授
- 岩崎 真幸 福島のく民俗文化研究所代表
- 真鍋 健一 福島大学名誉教授
- 竹谷陽二郎 福島県立博物館専門員
- 藤原 妃敏 福島県立博物館専門員
- 森 幸彦 福島県立博物館専門員
- 三上 喜孝 国立歴史民俗博物館准教授、博士(文学)
- 佐藤 正人 学校法人尚綱学院法人事務局事務局長兼理事
- 高橋 充 福島県立博物館専門員
- 三宅 正浩 岡山大学大学院社会文化科学研究科准教授
- 兼平 賢治 東海大学文学部歴史学科日本史専攻講師
- 藤原 一良 南相馬市文化財保護審議会委員
- 藤田 定興 前福島県歴史資料課長

お申し込み方法・配本について

- *頒布価格 6,000円
- *特典 ・平成29年6月30日までは10%引き(5,400円)。
・市史全巻(全11巻)を購入する方は20%引き(4,800円)になります。
・全巻購入については随時受け付けています。
- *お申し込み方法 電話、はがき、Eメール等により、原町市史取扱書店、もしくは文化財課市史編さん係(南相馬市博物館内)にお申し込みください。
- *配本 原町市史取扱書店からの配本になります。送付を希望される方は、送料等実費負担となります。

『原町市史』取扱書店

南相馬市	おおうち書店	原町区三島町1-29	0244-22-4403
	文芸堂書店桜井町店	原町区桜井町1-123	0244-24-4711
相馬市	広文堂書店	相馬市中村字田町52	0244-35-3138
	丁子屋書店	相馬市中村字大町34	0244-35-2846
	文芸堂書店相馬店	相馬市黒木字源多田7	0244-37-4711

巻	編別	価格	刊行年度
第4巻	資料編Ⅱ 古代・中世	5,000円	平成14年
第10巻	特別編Ⅲ 野馬追	6,000円	平成15年
第8巻	特別編Ⅰ 自然	6,000円	平成16年
第9巻	特別編Ⅱ 民俗	5,000円	平成17年
第5巻	資料編Ⅲ 近世	5,000円	平成18年
第11巻	特別編Ⅳ 旧町村史	5,000円	平成19年
第3巻	資料編Ⅰ 考古	6,000円	平成22年
第6巻	資料編Ⅳ 近代	5,000円	平成24年
第7巻	資料編Ⅴ 現代	3,500円	平成27年

*残部僅少の巻もあります。価格は送料別です。



お問い合わせ・お申し込み
 南相馬市教育委員会文化財課市史編さん係
 福島県南相馬市原町区牛来字出口194 (南相馬市博物館内)
 ☎975-0051 ☎0244-25-7300 fax0244-24-6933
 E-mail: shishihensan@city.minamisoma.lg.jp

*イラストは古代行方郡家の想定復元図